北海道新幹線の開業効果の全道波及と拡大について

資料５

１　趣旨

・平成 27 年度末予定の北海道新幹線の開業に向け、開業効果を最大限に高めるとともに、その効果を道南地域はもとより、全道各地域に広く波及・拡大させる取組をオール北海道で推進するため、道が「カウントダウン・プログラム（情報戦略・連携戦略・交通戦略）」を取りまとめ。（平成 24 年 11 月）
・このプログラムの方向に沿って、具体的な取組の企画立案、実施に向けた調整などを行うための連携推進組織を設置。

２　推進スキーム

北海道新幹線開業戦略推進会議　*（年数回開催　H25. 3. 27 設置）*

＜会長＞　知事　　＜副会長＞　５名

＜構成＞　経済団体、産業・観光団体、交通事業者・交通関係団体、金融機関、行政機関、沿線自治体等 35 団体

・構成団体間の情報共有（構成団体、企業・団体の取組など）
・統一テーマやロゴマークなどを構成団体等のＨＰや印刷物、商品などに活用した情報発信による気運醸成
・構成団体等によるＰＲイベントやキャンペーンの実施（既存・新規）・連携、支援
・構成団体等による新幹線に関連付けた旅行・食関係商品などの開発、支援
・構成団体等による東北地域との連携促進の取組の実施、支援
・新幹線駅と道内主要都市や観光地を結ぶ交通ネットワークの検討・調整　ほか

幹事会　*（随時開催）*

・実務者レベルの情報共有・調整の場。推進会議や専門部会の議事調整などに当たる。

＜構成＞　開業戦略推進会議構成団体の実務者で構成
※案件により、構成団体ほか関係者（企業・団体等）を招聘

・実務者レベル
・構成団体の一部

情報・連携戦略部会　*（随時開催）*

広告代理店、観光情報誌、包括連携企業などを招聘

交通戦略部会　*（随時開催）*

旅行代理店、運輸事業者などを招聘

具体的な取組の企画・立案、実施に向けた調整

構成団体や各部会に招聘した企業等と協働し、アイデアを具体的な取組へと練り上げていく

オール道庁での推進

北海道新幹線開業推進会議

副知事を座長、本庁各部長等、各（総合）振興局長を構成員とする庁内推進会議

新幹線推進室長を座長、本庁各部等代表課長・関係課長（参事）、各（総合）振興局地域政策部長を構成員とする幹事会

地域推進組織との連携

・沿線自治体
・北海道新幹線の開業を活かした地域づくり懇談会
・みなみ北海道観光推進協議会
・はこだて観光圏整備推進協議会
・北海道新幹線新函館開業対策推進機構
・新幹線木古内駅活用推進協議会
・北海道新幹線新駅沿線協議会
・檜山の新幹線観光をみんなで考える会
・江差来てネット
・北海道登別洞爺広域観光圏協議会
・後志観光連盟　・登別観光協会
・チームそらち：新幹線開業効果活用ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ
・北海道新幹線×nittan 地域地域戦略会議
・上川管内交通活性会議　　ほか

東北との連携

・青森県ほか東北各県
・東北観光推進機構
ほか

『津軽海峡交流圏』北海道・青森県連絡調整会議など

各連携地域の政策展開方針に新幹線の開業効果の活用等を追加

イメージ

・二次交通（バス、レンタカー、タクシー、鉄道、観光列車、フェリー、空路）による広域・周遊観光
・各種開業関連イベント・キャンペーン等への参加や特産品の出展等による地域ＰＲ・販路拡大
・新幹線開業記念キャラクター・ロゴ等を活用した特産品のＰＲ（北海道ブランドとしてのＰＲ）